

Arcserve シリーズで できるデータ保護

Arcserve Japan

arcserve®

assured recovery™

v1.5

Q: バックアップソフトは何がオススメ?

A: あらゆる用途に応えるArcserve シリーズがお勧めです

Arcserve D2D

超簡単イメージ
バックアップソフト

継続的増分
バックアップ

システム
保護

PCの
保護

データ保護の
大黒柱 頼れるバックアップ

Arcserve Backup

システム
保護

重複
排除

データの
長期保存

オンライン
バックアップ

統合
バックアップ

リアルタイム
バックアップ

サービス
継続

遠隔
バックアップ

簡単・低価格 レプリケーションの
デファクトスタンダード

Arcserve Replication / High Availability

シンプル

多機能

レプリケーションとバックアップの違い

レプリケーション

Arcserve
Replication /
High Availability

バックアップ

Arcserve Backup
Arcserve D2D

システムの復旧

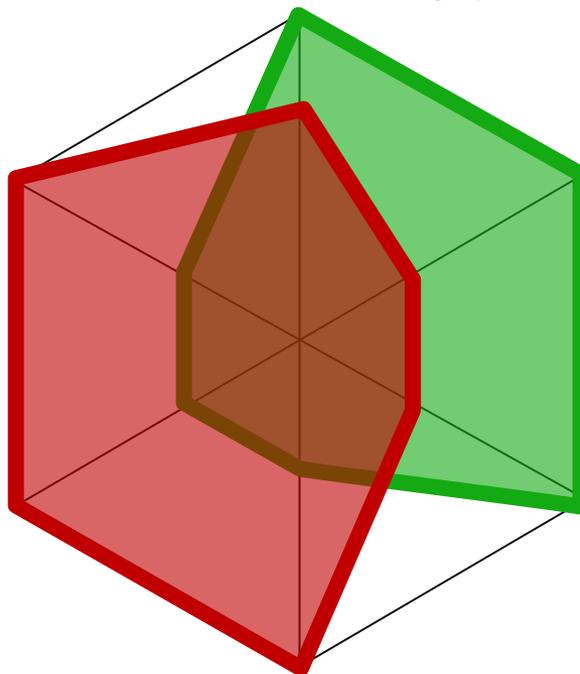
遠隔データ保護
(災害対策)

業務継続性

世代管理

データの長期保管

データ鮮度

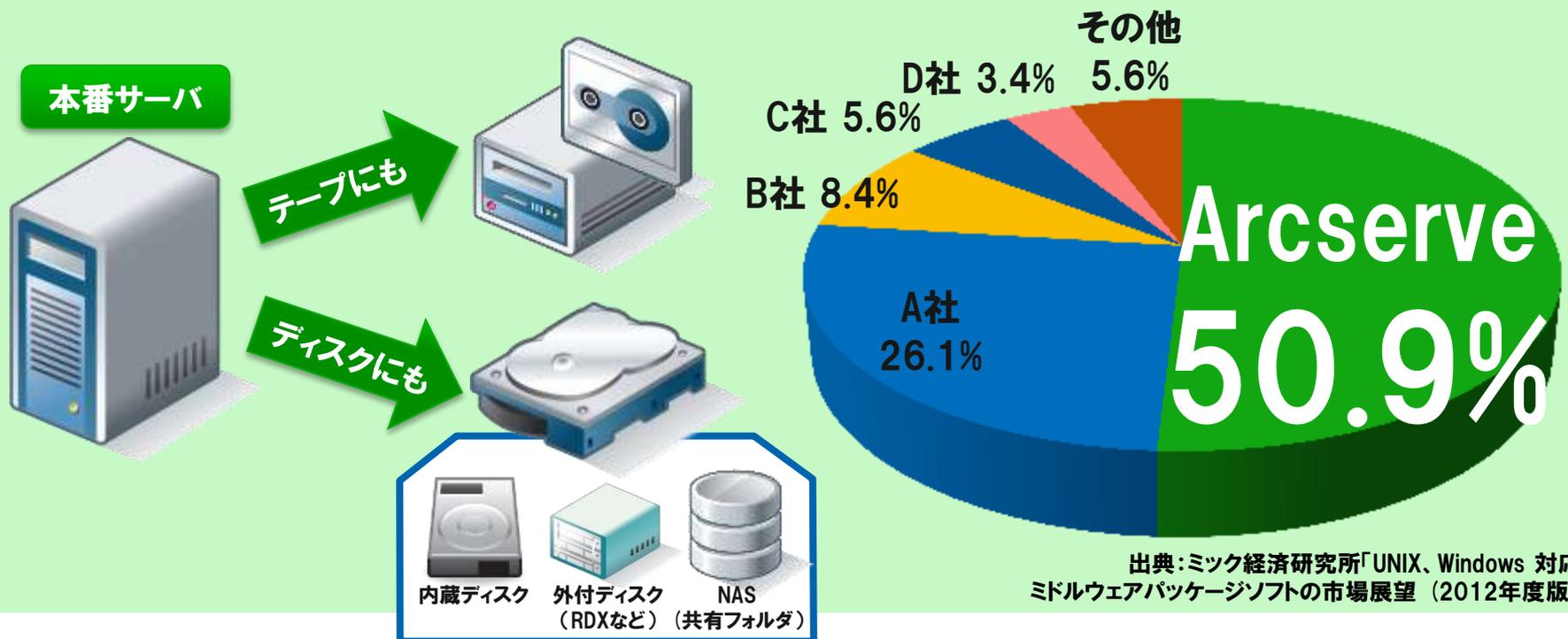


Arcserve Backup の ご紹介

arcserve®
assured recovery™

バックアップソフトの定番：Arcserve Backup

Arcserve Backupはシステムのもつ情報(データ)をテープやディスクなどにバックアップを取り、必要な際はリストアできるようにするデータ保護ソフトウェア。Windowsサーバのバックアップソフトウェアでトップシェアの製品です。



出典:ミック経済研究所「UNIX、Windows 対応ミドルウェアパッケージソフトの市場展望 (2012年度版)」

Arcserve Backupの強み

1、様々なニーズへの対応力



標準で利用できる多くの機能に加え、オプションやエージェントを追加することで、ご要望に幅広く対応することができます。

2、Arcserve Replication・D2D との高い親和性



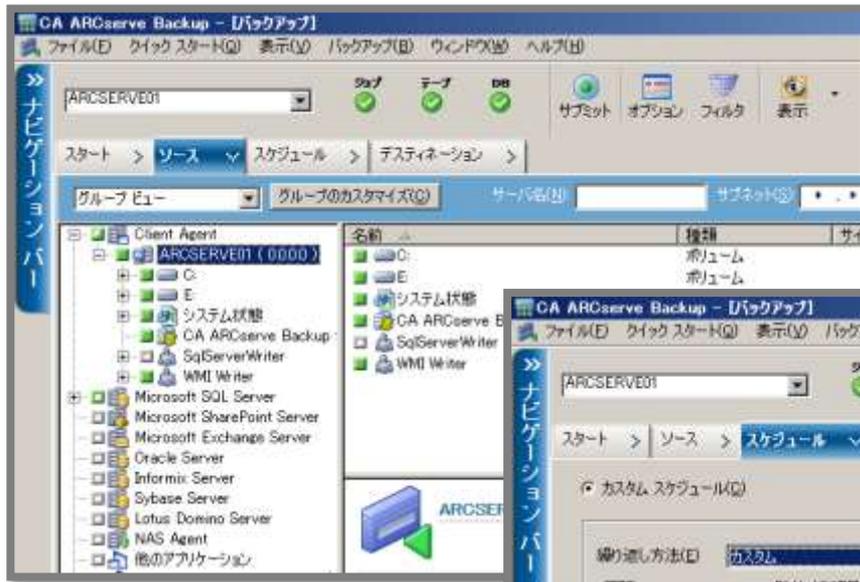
Arcserve Replication・D2Dと連携し、災害対策やバックアップデータの二次保管にも柔軟に対応できます。サポート窓口ももちろん同じです。

3、豊富な導入実績



1995年の販売開始以降、多くのお客様にご利用いただき、豊富な導入実績があります。

① バックアップジョブの作成は3ステップで完了



何を？

いつ？

どこに？



ウィザードタブ形式の設定画面で、漏れなく簡単にジョブが作れます。

② バックアップ対象のサーバ単位で状態を確認

The screenshot shows the 'Infrastructure Visualization' window in CA ARCserve Backup. The domain is 'W2K8R2-ARC15-1'. The network tree shows a hierarchy starting with the domain, branching into 'オンプレサーバ' (On-premise server) and 'クラウドサーバ' (Cloud server). Under 'オンプレサーバ', there are two subnets: '192.168.100.0' and '192.168.100.0'. The '192.168.100.0' subnet contains server 'W2K8X64-ARC15-3' with a status of '失敗' (Failed). A red speech bubble points to this server with the text 'ジョブが失敗したサーバ' (Server where the job failed). The '192.168.100.0' subnet contains servers 'W2K8R2-ARC15-1', 'W2K3R2X86-VM', 'W2K3R2X86-ARC15-4', and 'W2K8R2-ARC15-1', all with a status of '成功' (Success). The status bar at the bottom indicates 'デフォルト サーバ: W2K8R2-ARC15-1'.

毎週・毎朝のバックアップ
結果の確認が簡単に
行えます

詳細は各サーバをクリック

The screenshot shows the detailed backup status report for node 'US11BK13'. The report lists several reports:

- ノード バックアップ ステータス レポート: このレポートには、指定した期間におけるすべてのノードの最新のバックアップ ステータスが示...
- ノード障害復旧ステータス レポート: このレポートには、指定した期間において正常にバックアップされたノード数、およびこれら...
- ノード障害発生ステータス レポート: このレポートには、指定した期間においてディスクエラー/メディアエラーを発生させて...
- ノード復旧ポイント レポート: このレポートには、指定した期間にバックアップされたノードの復旧ポイント情報が示され...
- ノード サマリ レポート: このレポートには、ご使用のバックアップ環境内 (サポートされた Windows オペレーティ...

③ 統計情報を収集して運用を改善する

The screenshot displays a dashboard with several report widgets. The top navigation bar includes filters for date range (30 days), node name, and node group (all nodes), along with buttons for refresh, reset, and default layout.

Dashboard グループ
以下のグループをクリックすると、その内容が表示されます

- バックアップ ステータス
 - 暗号化
 - 復旧ポイント
 - 仮想化
 - デデュPLICATION
 - クライアントノード ハードウェア情報
 - クライアントノード ストレージ情報
 - クライアントノード ソフトウェア情報

全レポート
レポート名をクリックすると、その内容が表示されます

- CPU レポート
- NIC レポート
- OS レポート
- RPO レポート
- SCSI/ファイバカード レポート
- エージェント分布レポート
- ジョブ バックアップ ステータス レポート
- ディスク レポート
- テープ暗号化ステータスレポート
- デデュPLICATION ステータスレポート
- デデュPLICATION 効果推定レポート
- ノード サマリ レポート
- ノード バックアップ ステータス レポート
- ノード暗号化ステータスレポート
- ノード障害復旧ステータスレポート
- ノード扇 レポート
- ノード復旧ポイントレポート
- バックアップ サーバ負荷分散レポート
- バックアップ スループットの最も速い/遅い上位ノードレポート
- バックアップ データの場所レポート
- バックアップに失敗した上位ノードレポート
- ボリューム レポート
- メディアのデータ分布レポート

ノード バックアップ ステータス レポート
このレポートには、指定した期間におけるすべてのノードの最新バックアップ ステータスが示されます。このレポートを使用してドリルダウンし、各選択カテゴリの詳細情報を表示することができます。

過去の指定期間内	30	日
----------	----	---

失敗	0
キャンセル	0
未完了	0
試行なし	1
成功	1

ジョブ バックアップ ステータス レポート
このレポートには、指定した期間に実行されたすべてのバックアップ ジョブの最新ステータスが示されます。このレポートを使用してドリルダウンし、各選択カテゴリの詳細情報を表示することができます。

過去の指定期間内	30	日
----------	----	---

失敗	1
キャンセル	0
未完了	0
成功	4

バックアップに失敗した上位ノードレポート
このレポートには、指定した期間においてバックアップ ジョブの失敗が多い上位ノードが示されます。このレポートを使用してドリルダウンし、各選択ノードの詳細情報を表示することができます。

過去の指定期間内	30	日
----------	----	---

ノード名	失敗回数	成功回数	前回成功したバックアップ時刻
データなし			

最近のバックアップに失敗したノードレポート
このレポートには、指定した期間において最新のバックアップ ステータスが失敗であるノードが示されます。このレポートを使用してドリルダウンし、各選択ノードの詳細情報を表示することができます。

過去の指定期間内	30	日
----------	----	---

ノード名	故障時刻	失敗回数	前回成功したバックアップ時刻
データなし			

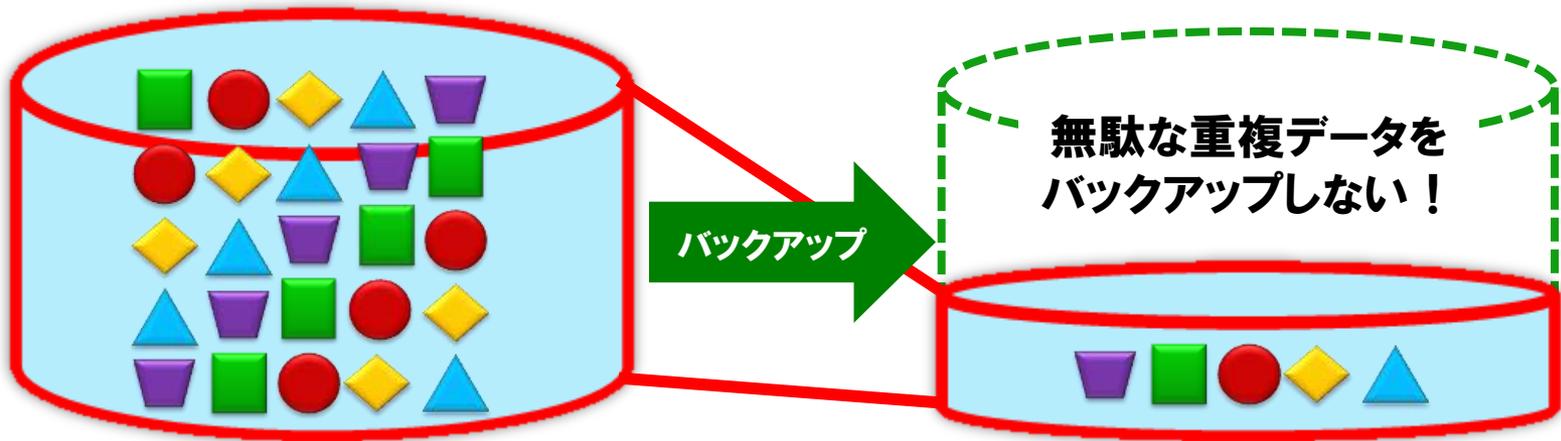
例えばこんな使い方

ex) バックアップ先のディスク容量が不足しているサーバがある。来年度の予算申請の前に全てのサーバの状態を把握したい。

デデュプ(重複排除)機能で効率よくバックアップ！

バックアップ対象データ
100%

バックアップ対象データ
平均93%圧縮に成功！



① ディスクを節約

バックアップ用ストレージの
購入費用を抑えます

② 設定が簡単！

バックアップ先のデバイスは
1つでOK！ローテーションを
考える必要はありません。

③ しかも無料！

オプションの購入不要。
標準機能で使えます。

効果事例はWebで！

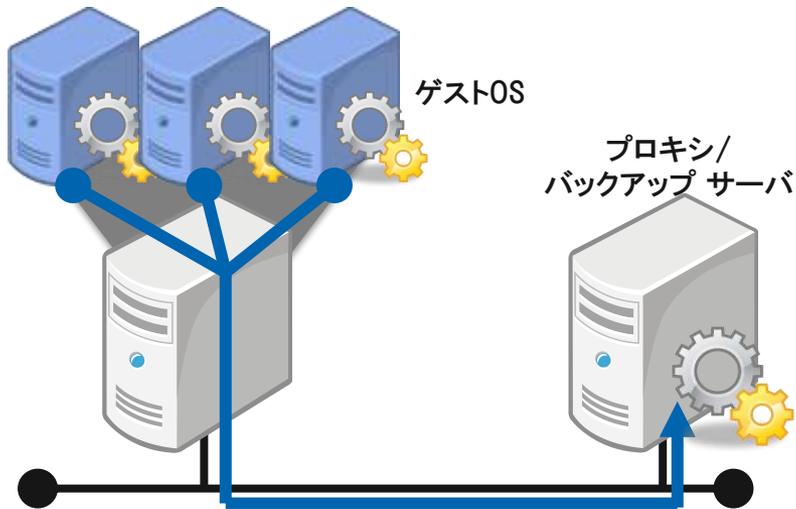
デデュプ特集

検索

仮想環境の保護

仮想マシン経由

物理環境と同じ手法で保護でき、アプリケーションにも柔軟に対応



VMware

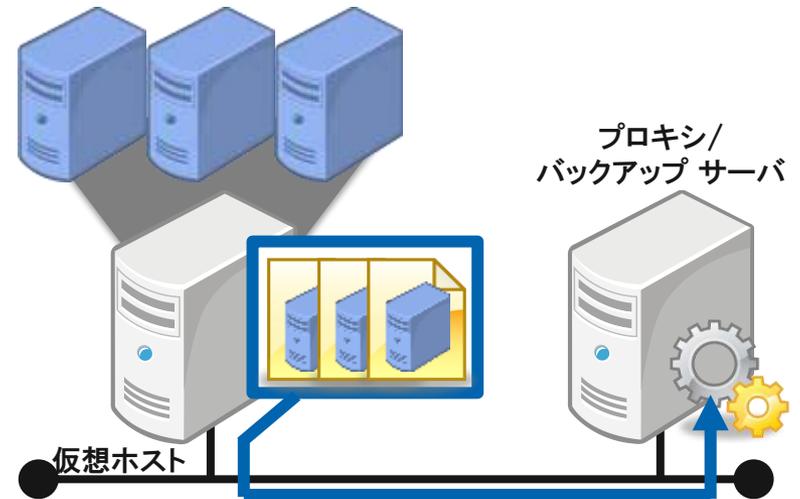
Hyper-V

XenServer

KVM

ホスト経由 (エージェントレス)

バックアップ中の仮想マシンへの負担を軽減。仮想マシンの復旧も簡単！

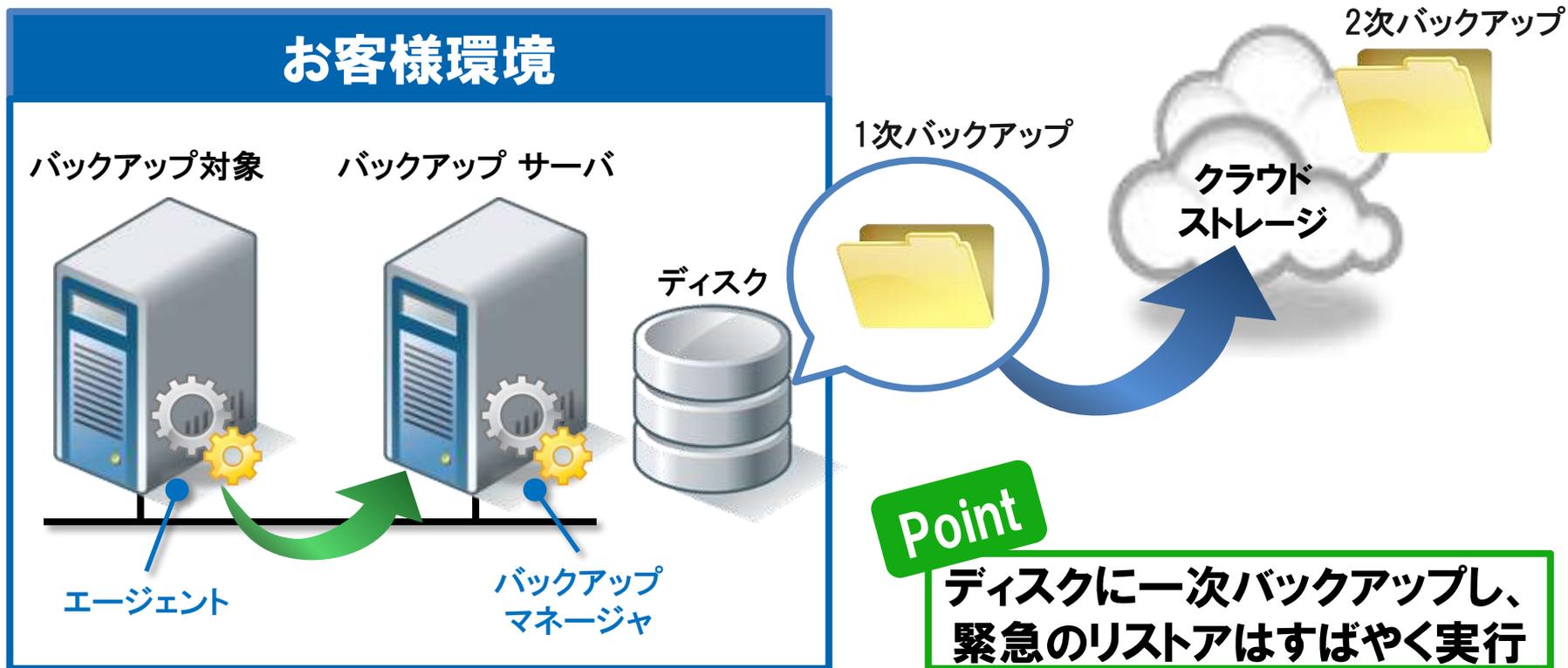


VMware

Hyper-V

ファイル単位・仮想マシン単位のリストアに対応！

クラウド ストレージを利用して災害対策を実現



Amazon Web Service
S3

富士通
グローバル・クラウド・プラットフォーム

NTTコミュニケーションズ
Biz ホスティング・クラウド・エヌ

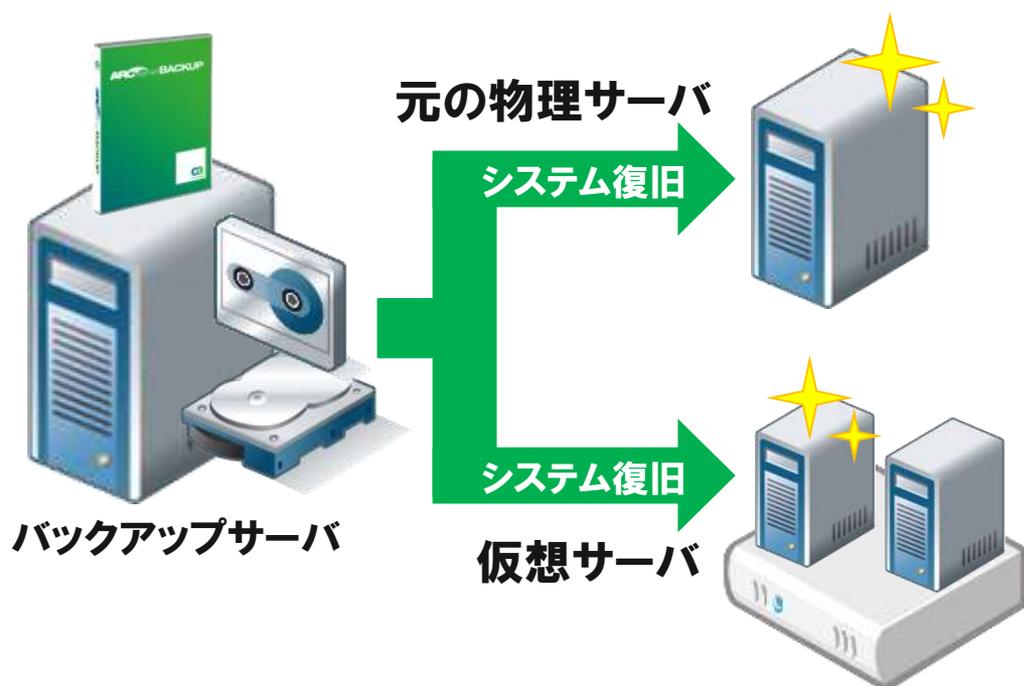
Microsoft
Windows Azure

ニフティ
ニフティクラウドストレージ

Clouidian

オプション機能： Disaster Recovery Option

Arcserve Backup の機能を拡張し、システム復旧を迅速、かつ簡単に行うためのオプション



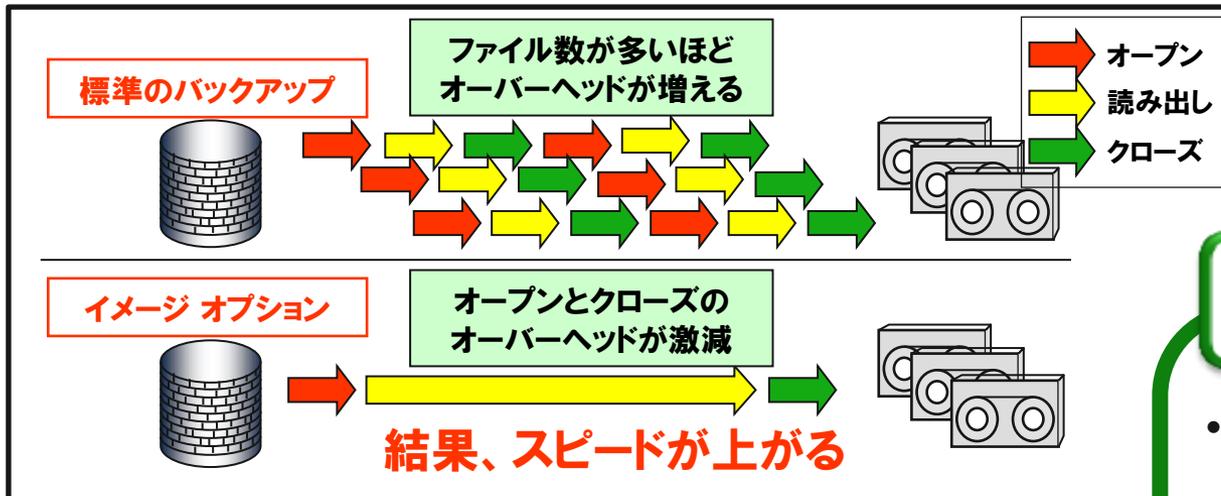
👉 OS、アプリケーションを再インストールせずにシステム復旧！

👉 復旧用メディアはサーバの機種に合わせてカスタマイズ可能！

👉 物理環境から仮想環境へのシステム復旧にも対応

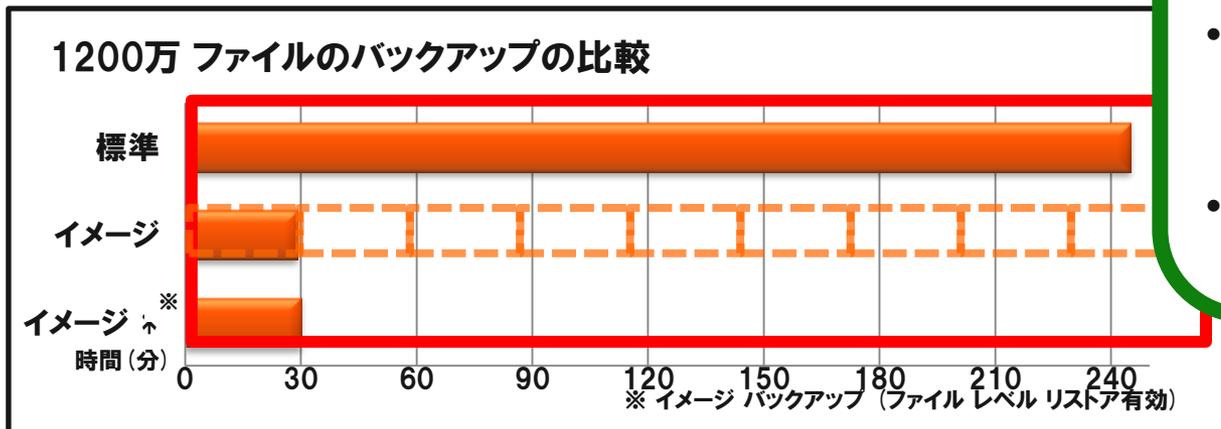
本体 + DRO のバンドル版*がお得！

オプション機能: Enterprise Module



イメージ オプション

- ドライブ単位のバックアップでスピードアップ
- バックアップだけでなく、リストアもスピードアップが可能
- 復旧時間の短縮



Arcserve D2D の ご紹介

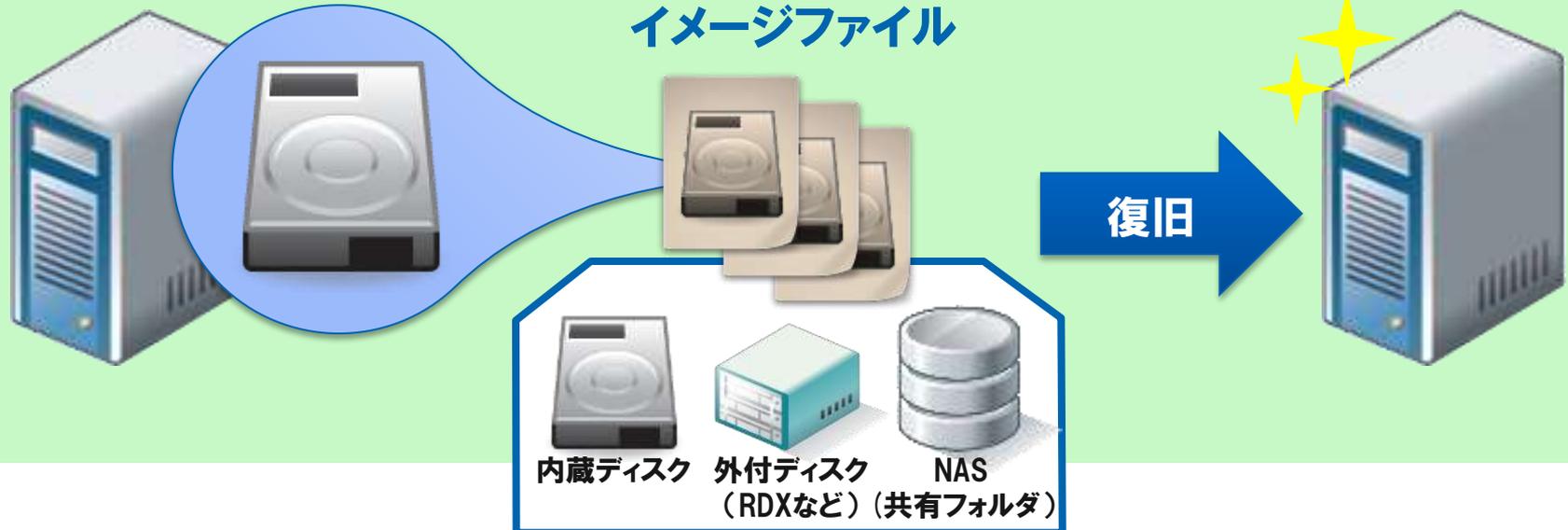
arcserve®
assured recovery™

超簡単イメージバックアップ: Arcserve D2D

イメージバックアップとは

イメージバックアップとはファイル単位ではなく、ハードディスク全体やCDドライブから丸ごとバックアップを行い、イメージファイルとして保存するデータ保護手段。OSを含め一気にリカバリできるのでシステム全体を簡単に復旧できます

本番サーバ



「簡単に」「手間をかけず」「低価格」 で使える！

1、圧倒的で驚くほどの簡単さ！

インストールしたらすぐ利用できる！細かな設定は不要！

2、運用に手間をかけない

継続的増分バックアップで、一度設定したら後は製品にお任せ

3、高いコストパフォーマンス！

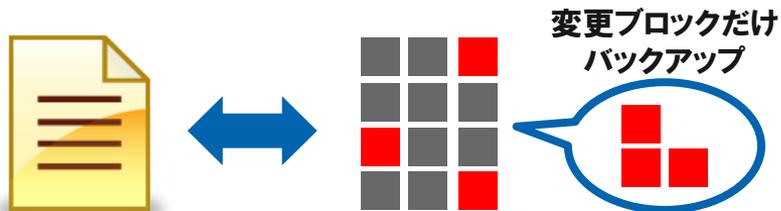
個別のファイルリストアからベアメタル復旧までできて¥80,000～



Arcserve D2D for Windows 主な機能

ブロックレベルのバックアップ

ファイルに更新があっても、ファイル全体ではなく、ディスク上の変更ブロックだけをバックアップするので、バックアップ容量が小さい！



ディスクベースのバックアップ

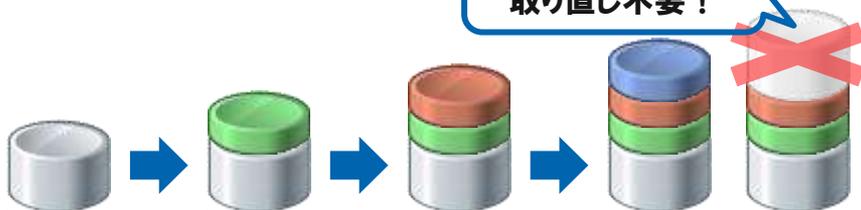
ディスクからディスクへ、Disk 2 (to) Diskの高速バックアップ



継続的な増分バックアップ

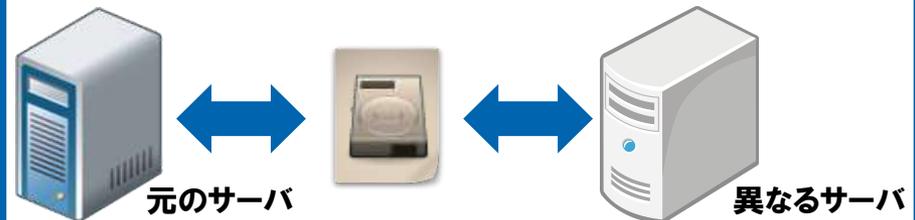
初回のフルバックアップ以降は増分バックアップだけを繰り返す運用によって、バックアップ先のディスク使用量を節約！

フルバックアップの
取り直し不要！



ベアメタル復旧

元のサーバだけではなく、異なるサーバへも標準機能で復旧できる！
物理から仮想への復旧(P2V)にも対応

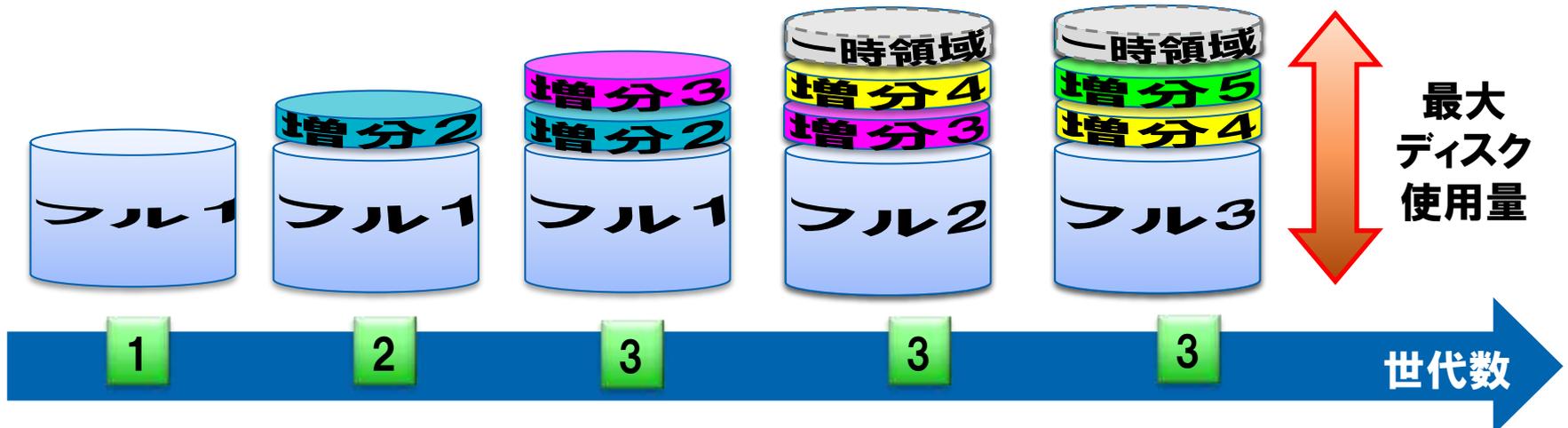


I² テクノロジー：継続的な増分バックアップ

バックアップデータの自動メンテナンス機能

- フル バックアップは初回のみでOK！
- バックアップの世代数が設定された数^(※)を超えた場合、最も古い増分データとフル バックアップを合成させ、フル バックアップの世代を更新
- ディスクがいっぱいになってしまう不安から解放！

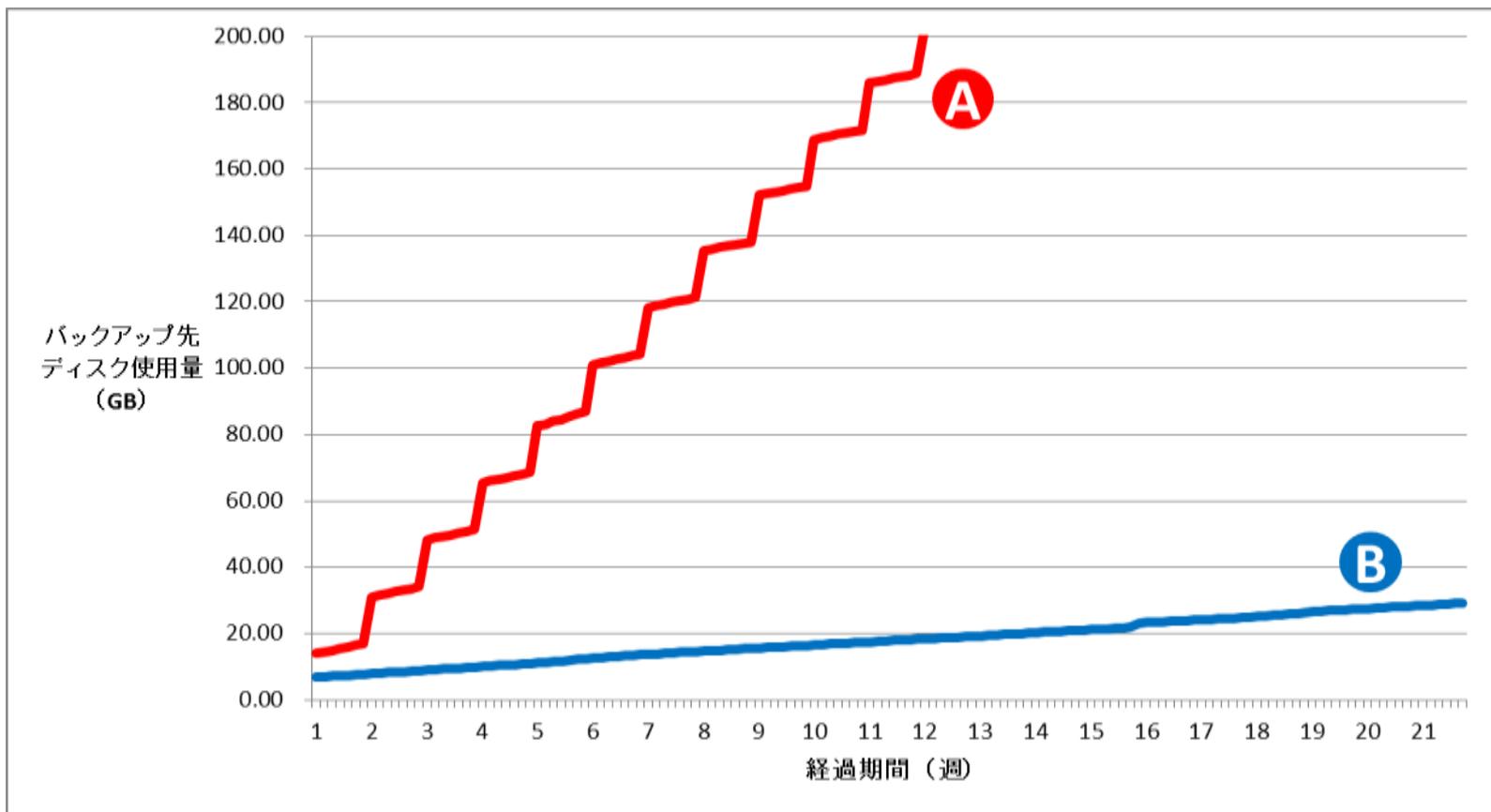
バックアップを3世代保存する場合



※初期設定では31個を保持(最大1344個まで設定可)

Arcserve D2Dはディスク消費が少ない

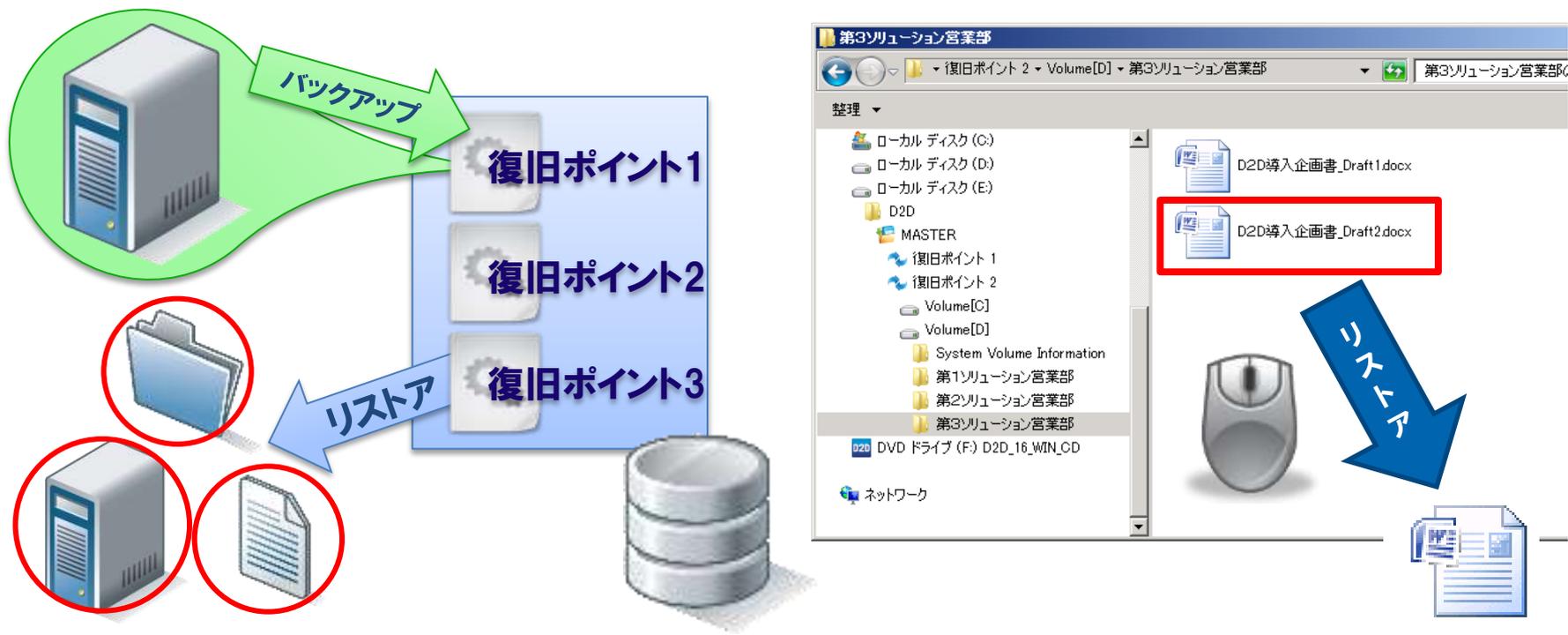
一般的なイメージバックアップ製品(A)と比べて、Arcserve D2D(B)は定期的なフルバックアップがいらないので、バックアップ先のディスクを節約できます。



標準機能:ファイル単位のリストアが可能

Q: イメージバックアップだとシステム全体しか戻せないの？

A: Arcserve D2Dではシステム全体もファイル個別にもリストアが可能です。使い慣れたエクスプローラからドラッグアンドドロップで簡単にリストアすることもできます。

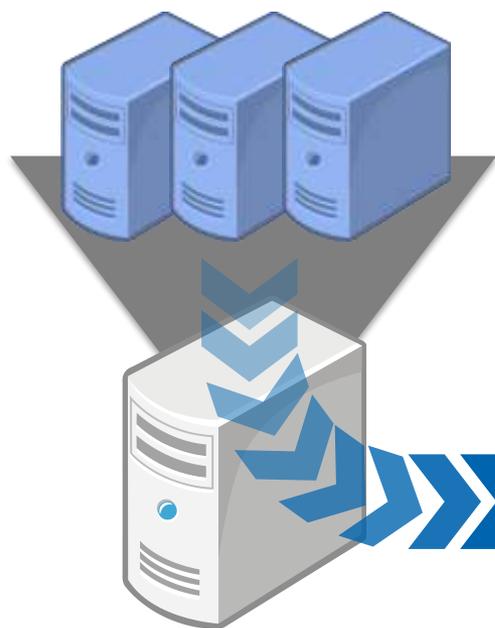


VMware専用製品: Host-Based VM Backup

VMwareのバックアップをエージェントレスで実行

効果

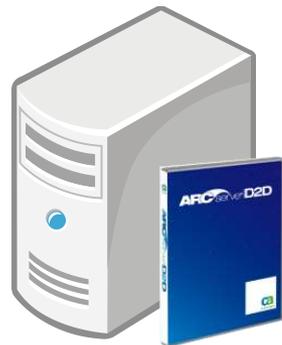
- バックアップ中のVMware vSphereの負荷を軽減
- ゲストOSのバックアップがより簡単・高速に！



VMware vSphere 4.0以上

仮想保護の3大要件を同時に実現

- エージェントレス
- 仮想マシン単位・ファイル単位での復旧
- 増分バックアップ運用



Host-Based VM Backup

バックアップ

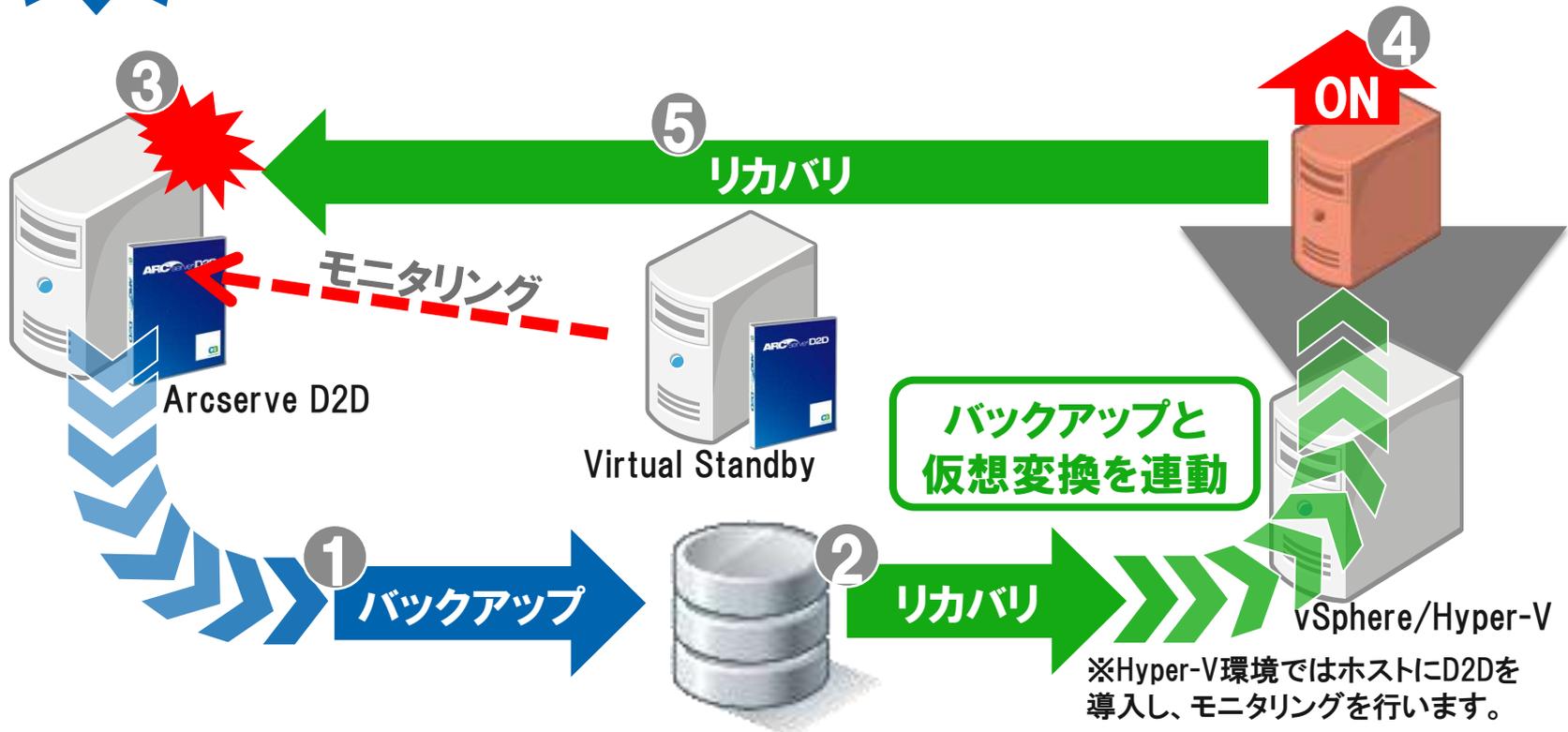


オプション機能：Virtual Standby

バックアップしたら仮想環境に即リカバリ

効果

- 障害発生時のリストア待ち時間を解消！
- 仮想環境を使う事で待機系サーバのコストを低減



オプション機能：Virtual Standby

一般的な復旧方法

動作確認・運用再開

アプリケーションデータの復旧

バックアップソフトのインストール

アプリケーションのインストール

サービスパックやパッチの適用

Windows OSのインストール

ハードウェアの修理

ベアメタル復旧

動作確認・運用再開

システム・データをまるごと復旧

復旧用CDでサーバを起動

ハードウェアの修理

Virtual Standby

もっと簡単！
もっと速い！

動作確認・運用再開

仮想スタンバイを起動

簡単！速い！



「簡単に」「手間をかけず」「低価格」に Linux OSをバックアップ！

独自のスナップ
ショット技術で
オープンファイルも
バックアップ！

ブロックレベルのバックアップ

ファイルに更新があっても、ファイル全体ではなく、ディスク上の変更ブロックだけをバックアップするので、バックアップ容量が小さい！

変更ブロックだけ
バックアップ

ディスクベースのバックアップ

ディスクからディスクへ、Disk 2 (to) Diskの高速バックアップ

WindowsでもOK
NAS (共有フォルダ) NFS/CIFS 内蔵ディスク

ファイル単位
のリストアも
できる！

一元管理で
簡単運用

インストールは管理サーバのみ

1台に導入すれば、インストール作業不要でD2D
導入サーバ以外のサーバも簡単にバックアップ！

エージェント配布 & 命令
バックアップ
手間いらず♪

ベアメタル復旧

元のサーバだけではなく、異なるサーバへも標準
機能で復旧できる！
物理から仮想への復旧(P2V)にも対応

元のサーバ 異なるサーバ

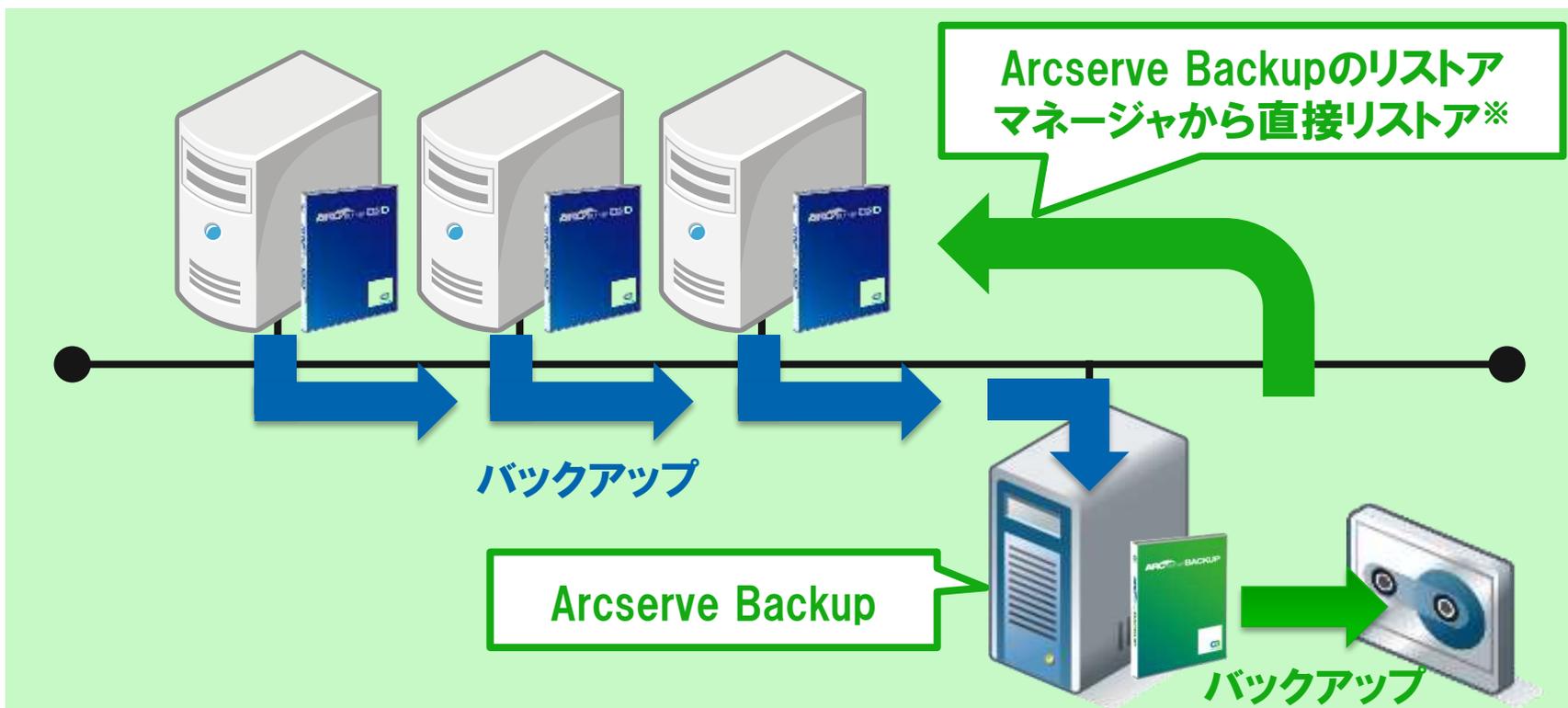
詳しくは製品紹介資料をご参照ください：

<http://www.arcserve.com/~media/Files/TechnicalDocuments/asd2d-l-r165-presentation.pdf>

テープへのバックアップはArcserve Backupと連携

こんなニーズに
応えます！

- ⇒ サーバのイメージ バックアップをテープに保管したい
- ⇒ D2Dならではの機能をArcserve Backupでも使いたい



※ リストア マネージャから直接リストアを行う場合はArcserve Backup Client Agent for WindowsをD2Dと同じサーバにインストールしてください。

Arcserve Backup と Arcserve D2D使い分け

Arcserve Backup

ORACLE®

対応アプリが
充実

異種OSの
統合管理

テープ保管が
必要

Arcserve D2D

低価格で
「安心」を

簡単復旧

ディスクで
充分

Arcserve Replication/ High Availability のご紹介

arcserve®
assured recovery™

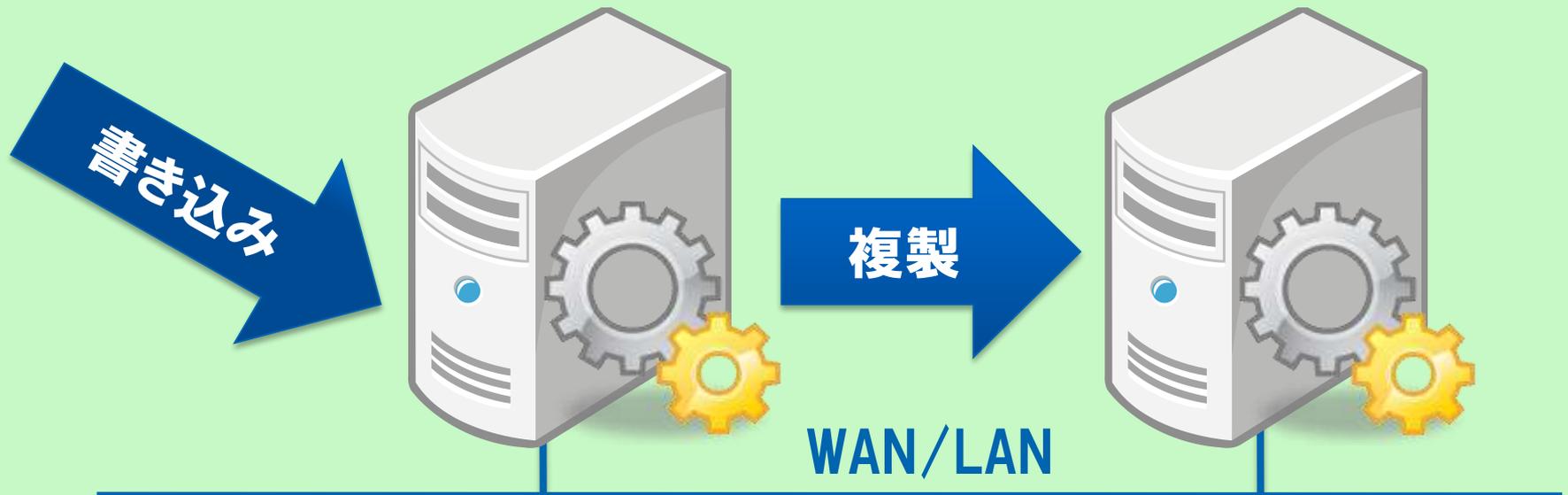
レプリケーション、ここがすごい！

レプリケーションとは？

Arcserve Replicationのエンジンがリアルタイムにデータを複製。
いざという時には複製先サーバで運用を続ける事ができます。

本番サーバ

複製先サーバ



レプリケーション、ここがすごい！

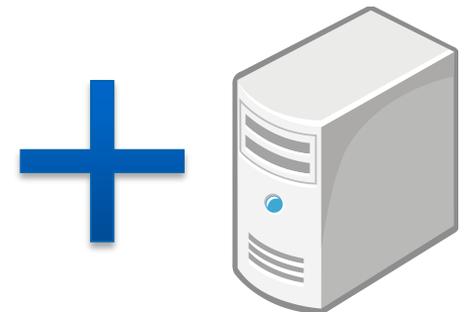
手間要らずの自動データ保護



簡単切り替え運用で
可用性を向上



後付けで簡単導入



**Arcserve
Replication**

**Arcserve
High Availability**

Arcserve Replication シリーズ 3つの特長

1、とにかく簡単！



わずか20分で簡単セットアップ！GUIはもちろん完全に日本語で、分かりやすいと好評いただいています。

2、Arcserve Backup・D2D との高い親和性



Arcserve Backup・D2Dと共通の操作性と連携機能で、バックアップのユーザー様にも使いやすい！ サポート窓口ももちろん同じです。

3、圧倒的なコストパフォーマンス！



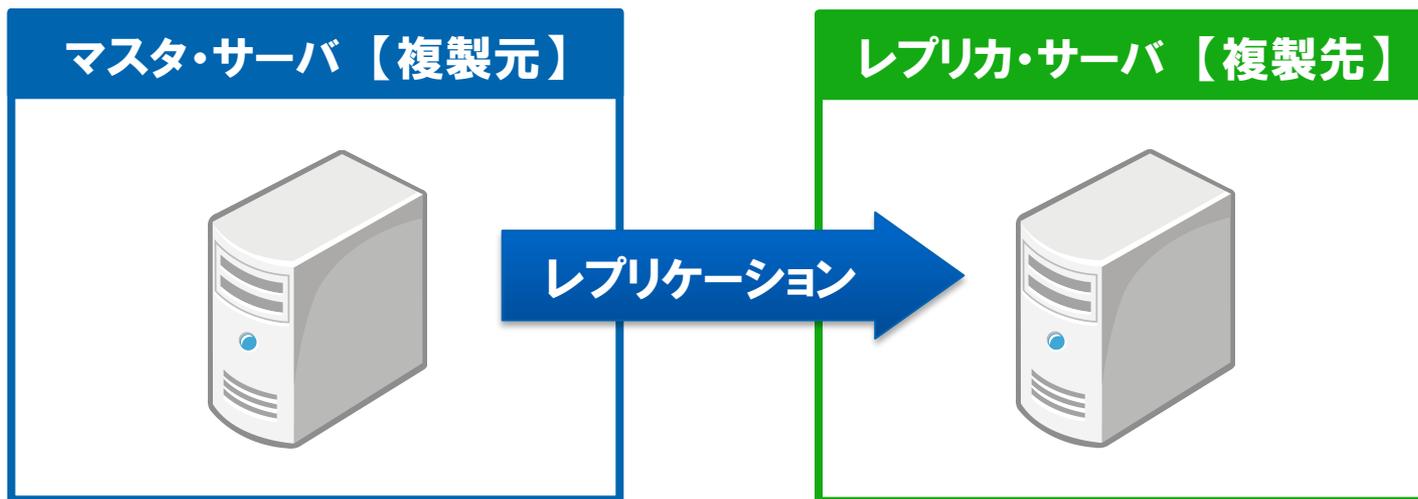
手頃な投資で簡単にデータ保護・災害対策を実現します。中小企業や部門内での利用が可能です。

Arcserve Replication

こんなニーズに
応えます！

- 障害直前の状態にデータを戻して、ユーザの手戻りを減らしたい。
- 災害復旧対策の運用コストを小さくしたい。

リアルタイムでデータを複製するから、障害直前までのデータを保護出来ます



【導入が簡単】
再起動不要インストール
リモートインストール

【運用が簡単】
ビジュアルな管理画面
ウィザード形式の設定

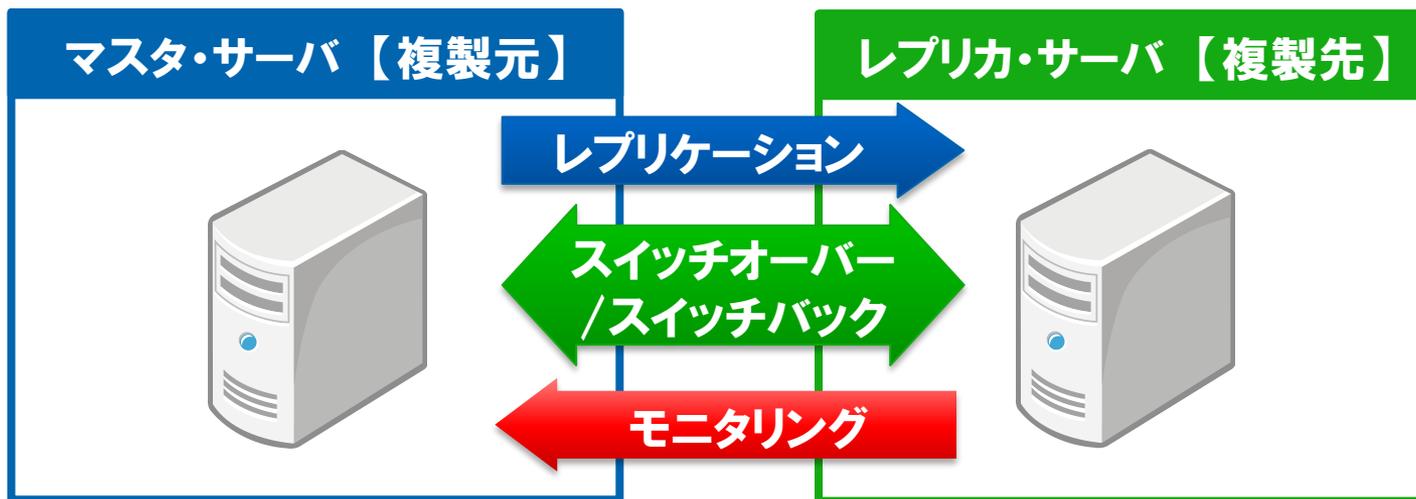
【報告が簡単】
アセスメントレポート
多彩な運用レポート

Arcserve High Availability

こんなニーズに
応えます！

- 障害からすばやく復旧し、業務の中断を xx 時間以内に抑えたい。
- 復旧作業から手作業を省いて、ミスが減らしたい。

障害発生時の自動サーバ切替により業務の継続を実現します



【導入が簡単】
アプリ設定の自動最適化
容易なインストールと設定

【運用が簡単】
サービス稼動状況監視
自動スイッチオーバー

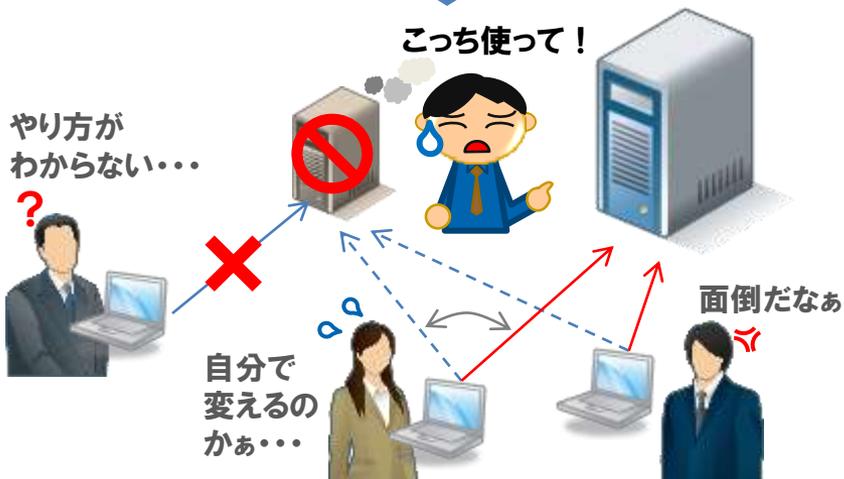
【報告が簡単】
簡素化された復旧手順
スイッチバック可能

<参考>自動切換えができると作業負荷が減る！

Arcserve Replication 使用時



Arcserve High Availability 使用時



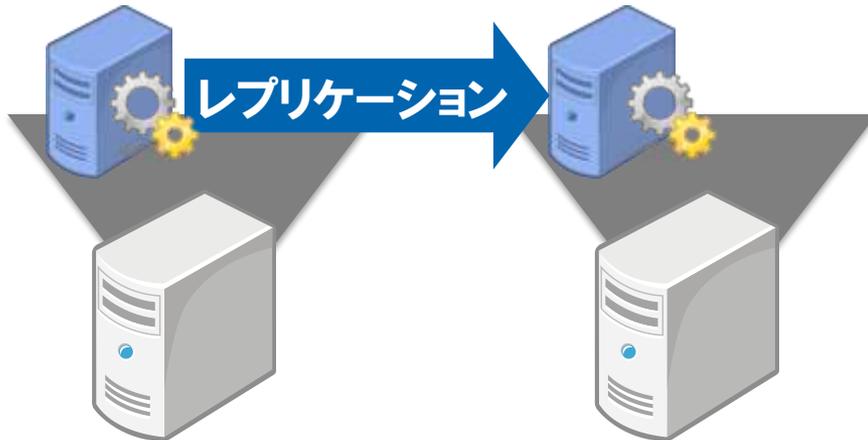
複製先へ
自動誘導！



仮想環境のレプリケーション ～ 2つの方法を提供

ゲスト単位レプリケーション

仮想専用ライセンスで物理と同じ
レプリケーション環境をお得に構築！



VMware

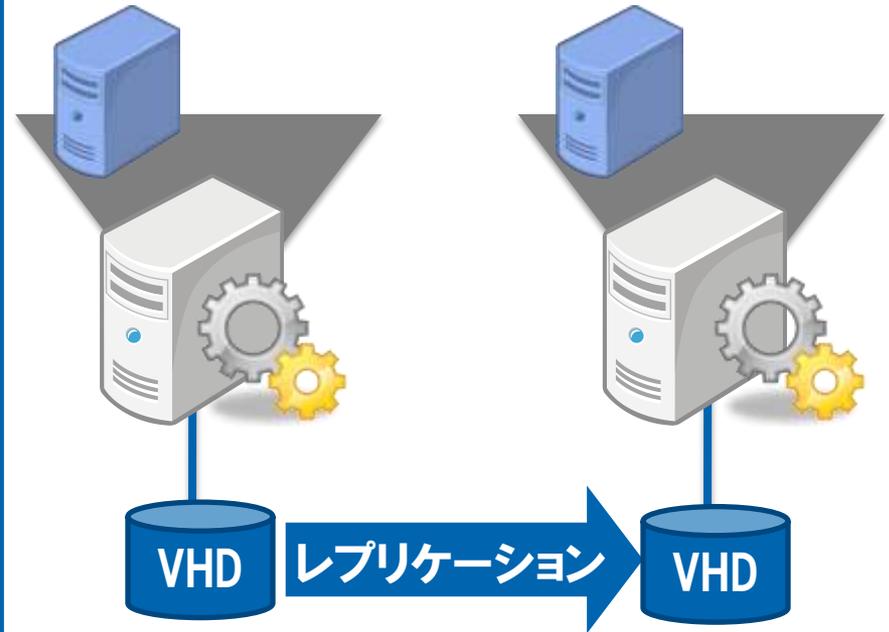
Hyper-V

XenServer

KVM

Hyper-V シナリオ

Hyper-Vゲストを丸ごと複製するから
レプリカでの環境設定がラクラク

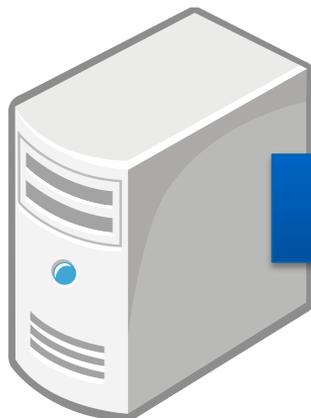


仮想環境の災害対策・サービス継続ならレプリケーション！

利用例1：WAN越えの災害対策(遠隔バックアップ)

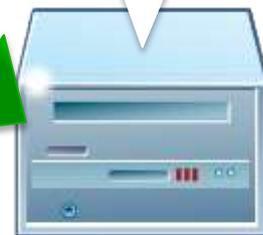
遠隔地へのデータ保護

マスタ・サーバ【複製元】



レプリケーション

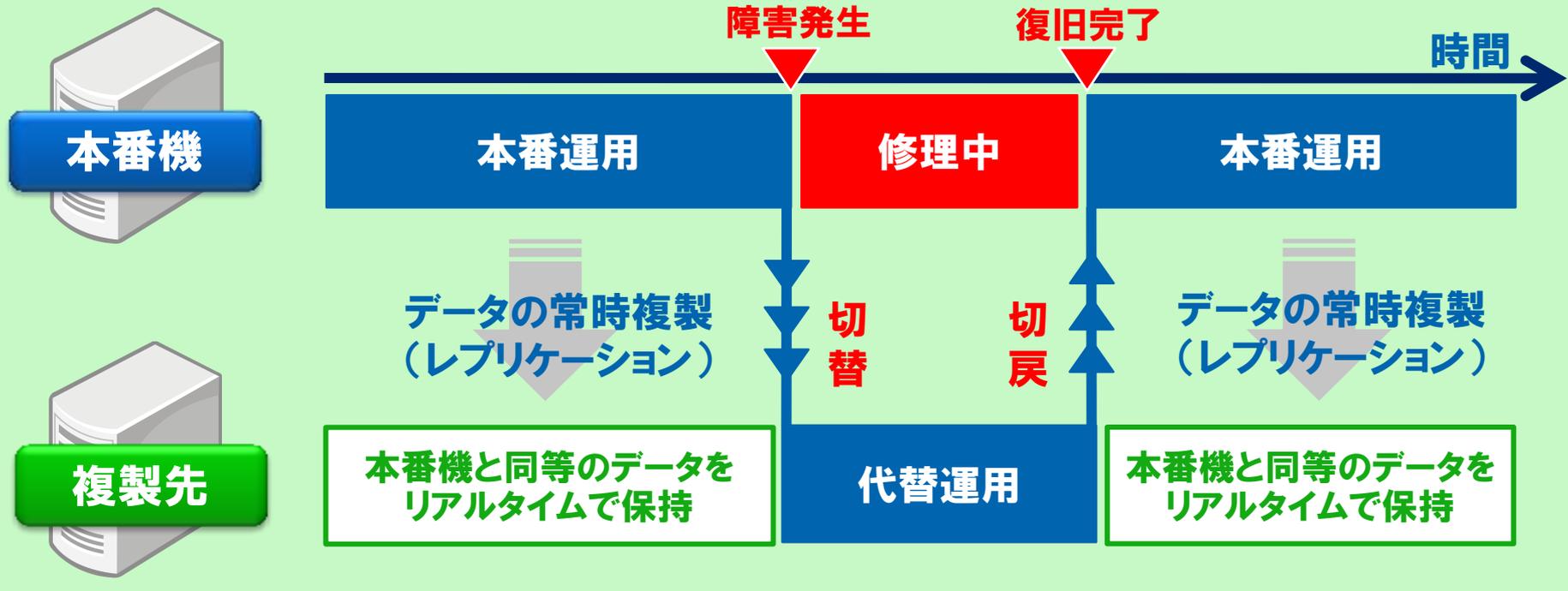
レプリカ・サーバ【複製先】



手間もお金も時間もかかるデータの災害対策を
Arcserve Replicationで簡単に、安価に

利用例2：本番機の故障中で複製サーバで運用継続

万が一、ファイルサーバに障害が起きても大丈夫です。
ユーザは複製サーバのファイルを使って仕事を続けられます。



利用例3：ファイルサーバの簡易バックアップ

1ライセンスで外付けHDDやNASに
ファイルをレプリケーションします。



One Point

サーバが壊れた時は
他のサーバにハード
ディスクを再接続！

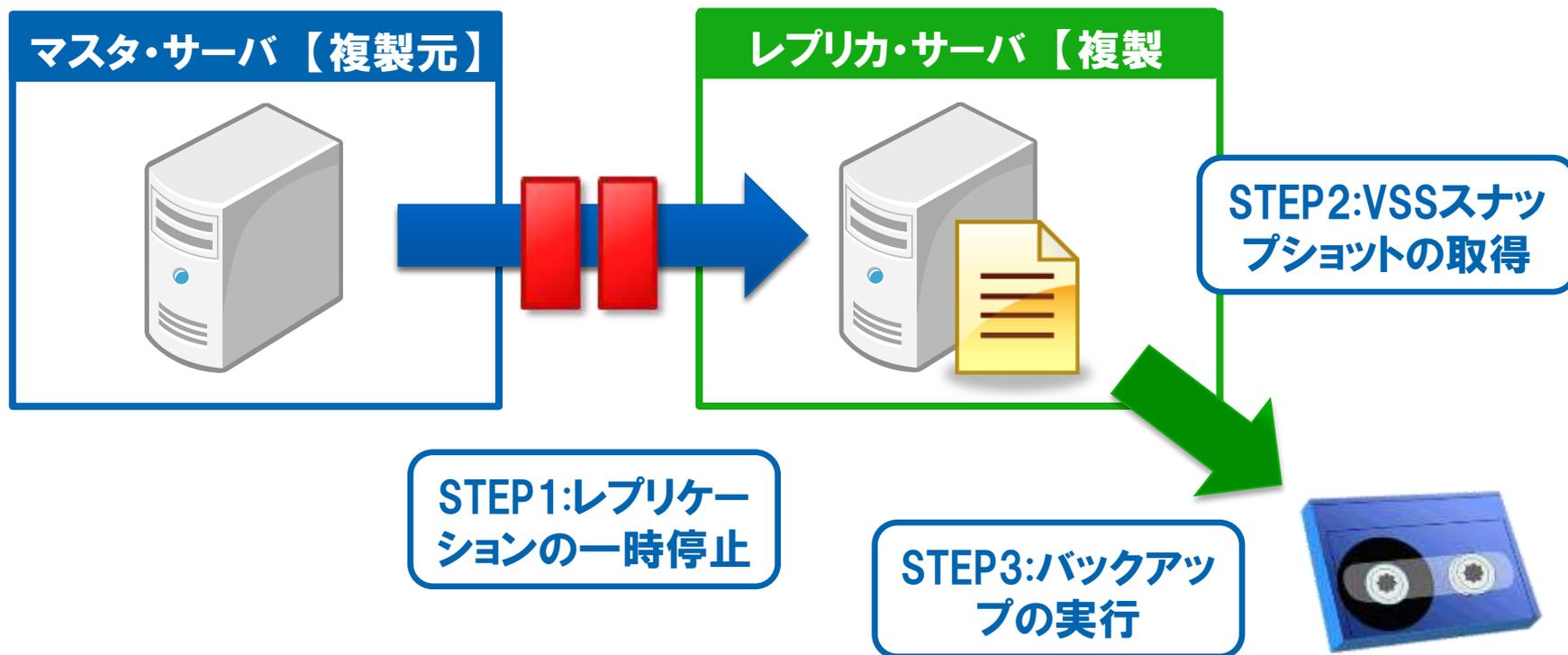
製品名	個数	単価(定価・税抜)
Arcserve Replication for File Server	1	98,000円
外付けHDD	1	約 30,000円
合計		128,000円

Arcserve Backup との連携機能

こんな時に
使えます！

- 災害対策拠点へのテープ転送の手間を省きたい。
- バックアップウィンドウを気にせずバックアップが取りたい。

スクリプト不要で『レプリカサーバのバックアップ』を実行

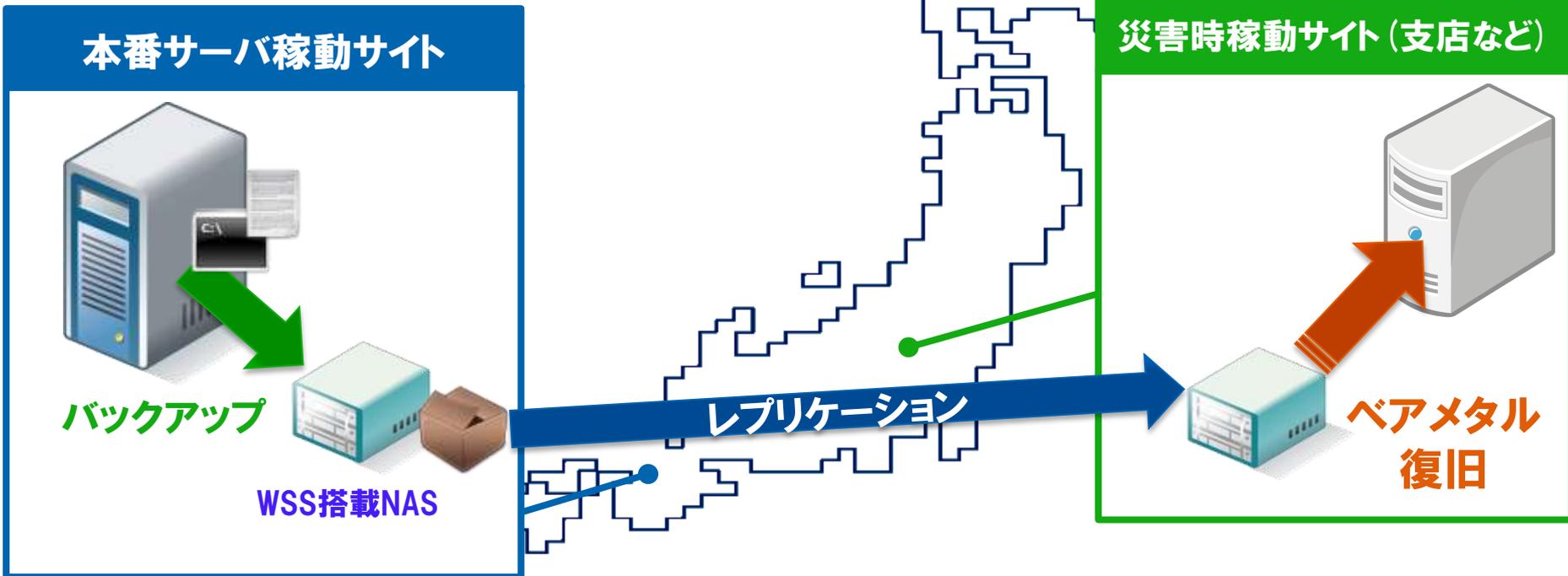


Arcserve D2Dとの連携機能

こんなニーズに
応えます！

- サーバのイメージ バックアップを遠隔地に二重化したい。
- 災害時には遠隔地で本番サーバを復元し、業務継続したい。

使用例：Windows Storage Server 搭載 NASを
使ったバックアップデータのレプリケーション



セルフトレーニングのご案内

Arcserve シリーズ 全製品が勢ぞろい！

製品の起動から、バックアップ設定、バックアップ、リストア、そしてベアメタル復旧やVM丸ごとの復旧を「いつでも好きな時間に」お試しください。



Arcserve Backup



Arcserve Replication/HA



Arcserve D2D

閲覧はこちら！

Arcserve オンラインデモ

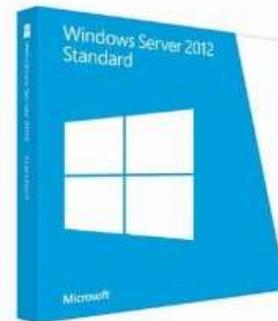
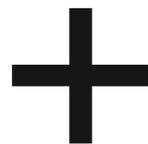
検索

Arcserve r16.5 シリーズ

Windows Server 2012の保護は
Arcserve r16.5 シリーズにお任せ！



Arcserve r16.5 シリーズ



Windows Server 2012

Windows Server 2012の新機能をサポート

ReFS

NTFS重複除去

論理4Kセクタ

記憶域スペース

Hyper-V 3.0



カタログセンター（カタログ、技術資料）

<http://www.arcserve.com/jp/products/catalog-center.aspx>

Arcserve カタログセンター

検索



Arcserveジャパン・ダイレクト（購入前のお問い合わせ）

例：「この構成で必要なライセンスを教えてください」、「Arcserve UDPはXXXに対応していますか？」、「XXXはサポートされますか？」



フリーダイヤル：0120-702-600

（平日 9:00～17:30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます）

<http://www.arcserve.com/jp/lpg/customer-care.aspx>